



埼玉県議会議員

山根ふみ子

県政 レポート

令和3年
初秋号

【発行】埼玉民主フォーラム川越支部 川越市古市場427-1 TEL : 049-257-6682 FAX : 049-257-6683

酸素ステーション 県内4か所設置!

8月27日に開かれた臨時議会

- 若年層向けにSNSなどを用いて正しい情報を伝え、ワクチン接種を促します。
- 入院が必要と判断された患者の搬送先が確定するまでの間、緊急的に酸素投与を行う施設「酸素ステーション」を県内4か所に設置
- 14か所の宿泊療養施設で酸素療法を実施
- 1か所の宿泊療養施設を臨時の医療施設とし、抗体カクテル療法を実施
- 新型コロナウイルス感染症の後遺症対策として8医療機関に後遺症例データを集め、外来を標ぼうし、奨励集を作成することで多くの医療機関で後遺症外来の診療が可能となるよう働きかけを行う。

山根議員は、ワクチン接種を希望される方へのスムーズな接種体制、感染予防対策と経済活動の両立など感染症関連の対応策について、県議会での質問を通し国や埼玉県への要望活動を行っております。

個人の議会活動と併せてこのレポートでは県の支援策、情報等お伝えさせていただきます。

6月の定例議会で行われた山根の一般質問では新型コロナの対応、任期の半分を迎えた大野知事の政治姿勢、そして、県民の皆様から寄せられたご要望等9項目にわたり質問をしました。

【新型コロナワクチン接種】

接種手段	対象者	予約方法	会場
川越市集団接種  <p>1回目の接種を予約すると自動的に3週間後、同曜日、同会場、同時刻に2回目接種も予約されます。</p>	○45歳以上・基礎疾患を有する方 ○30歳以上 (9月1日9時～受付開始) ○12歳以上 (9月8日9時～受付開始)	 <p>○コールセンター 0120-385-015 (午前9時00分から 午後5時00分) ○専用予約サイト</p>	○保健所 (総合保健センター3階) 8・9・10月の土日で開設 ○すくすくかわごえ
埼玉県集団接種  <p>2回目接種の日程は、1回目接種の予約の際に自動的に設定されます。2回目の接種日は変更できません。</p>	○8～9月 埼玉県在住で18歳以上のエッセンシャルワーカーの方 ○その後 エッセンシャルワーカー以外の接種も予定しています	 <p>○ネット予約のみ</p>	○県民健康福祉村(越谷市) ○浦和合同庁舎(さいたま市) ○川越市南公民館 (川越市)(ウェスタ川越内) ○熊谷文化創造館さくらめいと (熊谷市)
国の集団接種  <p>ご自身のご都合に合わせて1回目接種のご予約をしてください。 ※2回目の接種日時は、1回目の接種当日に会場でお知らせいたします。</p>	○18歳以上で地方自治体から送付された接種券を持っていること ○今回が第1回目のワクチン接種であること	 <p>○電話予約 専用 お問い合わせ・予約窓口 開設時間 午前7時～午後9時 (毎日) 一般 : 0570-056-730 English : 0570-056-750 副反応 : 0570-056-760 (問い合わせのみ) ○ネット予約</p>	
かかりつけ医療機関  <p>川越市のワクチン接種できる医療機関一覧</p>	○かかりつけの医療機関の患者、16歳以上	○直接医療機関へ問い合わせ	

※予約状況は刻一刻と変わりますので最新情報をご確認ください。
 ※ワクチンの種類については各会場によって異なりますので最新情報をご確認ください。
 ※8月29日現在の情報です。状況が変わっている場合もございますので最新情報をご確認ください。

一般質問

山根ふみ子 夏季定例議会に登壇 大野県政を支える県政与党の立場から積極提言!!



1.知事の政治姿勢について

- ①県庁における女性活躍推進について
- ②埼玉版SDGsの推進について
- ③水害対策について

2.多胎児世帯に対する支援と環境整備について

3.子宮頸がんを予防するHPVワクチン接種の周知等について

4.若者の性の悩みに対する支援について

- ①ユースクリニックの普及について
- ②若者への性教育の普及について

5.ウッドショックを契機とした木材加工施設整備への支援について

6.教職員の働き方改革について

- ①超過勤務の上限の遵守について
- ②事務のスクラップについて

7.教員の人材確保策について

8.将来を見据えた防犯活動の担い手育成について

Q: 接種を希望する人に、メリットやリスクなどを情報提供し、正しい理解の下で接種の要否を選択していただきたいと思いますが、県としてどのように取り組んでいらっしゃるのでしょうか。

A: 昨年10月と今年2月に定期接種の一つにHPVワクチンが位置づけられていることや有効性、リスクについて必要な情報が接種者に届けるように町村に改めて依頼した。県のホームページにも開設を掲載し周知を図っている。

一般質問 抜粋

概要: HPVワクチンは、平成25年4月に小学校6年生から高校1年生までの女性を対象とした定期接種となり、公費の助成が可能となりました。ところが、接種後に健康被害が生じたという報告を受け、同年6月から現在に至るまで「積極的な勧奨の差し控え」が継続している状態です。スウェーデンの全国民レジストリを用いた疫学研究によると、若いうちに接種することで子宮頸がんの高い予防効果を発揮することが明らかになっています。日本では、かつて約80%だった接種率が1%未満にまで落ち込んでしまいました。HPVワクチンについての正しい情報に接し、接種を検討していただくことが重要だと思います。

Q: HPVワクチンの定期接種が継続していたことを知らずに、接種機会を逃してしまった人もいらっしゃいます。そういった方々へ、支援を行うことはできないでしょうか。

A: 機会を逃してしまった人への支援は国で検討されるべきとの考えから国の動向を注視していく。

知事要望

私が所属する会派“埼玉民主フォーラム”より大野知事へ県民の声を要望書としてお届けしました!

「接種券なしでコロナワクチンを接種できる体制整備を求める要望書」

「新型コロナウイルス感染症に影響を受ける事業者に対する協力金に関する要望書」

「(八街市内通学児死亡事故を受け)通学路の安全確保を求める要望書」



大野知事に説明する山根



テレビ埼玉でも放映されました。

オリンピック新競技
スケートボードで
日本人メダルラッシュ!!

おめでとうございます!

男子ストリート:

堀米 雄斗 選手 (22 歳) …金メダル

女子ストリート:

西矢 桜 選手 (13 歳) …金メダル

中山 楓奈 選手 (16 歳) …銅メダル

女子パーク:

四十住 さくら 選手 (19 歳) …金メダル

関 心那 選手 (12 歳) …銀メダル



実は、オリンピックの新競技としてスケートボードが決まったことを契機に平成30年の6月議会にて、私は県に対し

「埼玉県にも世界規模の大会が行えるようなパークを設置していただきたい」

「市町村と連携し、産業団地内にBMX・スケートボードパークを設置していただきたい」と提案しました。



あれから3年、埼玉県内2箇所に
スケートボードパークが設置され、
今後、川越にも設置予定です!

山根ふみ子 オンラインサロン開催のご案内

この夏、山根ふみ子事務所ではインターン生3名をお預かりしております。インターン生とは、大学生の長期休暇を活用し、その中で議員と行動を共にする事により、議員の仕事や思い、政治と社会のつながりを知る体験学習プログラムです。インターン生にとっては、議員の活動を間近にすることで社会貢献に対する意識を高めていただきたいと思いますし、山根事務所とすれば学生ならではの視点で政治に対する思いや要望を聞き、若い声を政治に反映することのできるチャンスだと思っております。

これまでには、コロナ禍で苦しむ飲食店経営者の方々、教職員の方々、労働組合の方々、LGBTQ活動団体の方々との意見交換や議会活動のお手伝いや見学等を行ってまいりました。

インターン生には、30年後の未来の政治の姿を想像し政策立案を考えていただいております。

そこで、山根ふみ子の県政報告、及びインターン生の研究成果とこの夏のインターンの体験から学んだことを発表していただき皆さんと共有をさせていただきたいと思っております。この内容は、私自身も議員活動の中で活かさせていただきたいと考えます。

皆様に直接お会いしての報告をさせていただきたいところではございますが、感染症対策の観点からYouTubeを用いてお申し込みをいただいた方への限定公開にて配信させていただきます。(操作等にご不安の方は、事務所までご相談ください。)

ご都合の良いタイミングに是非ご覧いただければ幸いです。

日時

10/17 (日) 12:00~

配信開始

会場

YouTubelによる配信

※お申し込みいただいた方に限定のURLをお伝えいたします。
視聴期間内には是非ご覧ください。

【参加申込】

お申込フォームから

<https://docs.google.com/forms/d/1knzLV7BcE24KkFIdmlSBkEKLhGmYUuaMXheW1AodyUg/edit>



お電話から

049-257-6682

メール

mail@y-fumiko.com